

各区スポーツセンターにおける 不適切利用の実態について！

川崎市議会議員 矢沢たかお

令和6年度決算審査を含む川崎市議会第3回定例会が10月10日に開会しました。所属する文教分科会では所管する市民文化局、こども未来局、教育委員会事務局が執行した予算に対する審査を行います。今回は決算審査で取り上げたテーマのうち、公共施設の公平性を問うスポーツセンターの不適切利用についてご報告いたします。

「スポーツセンターのセンター利用に関する疑約がなかなか取れない問の聲が届きました。」「いつも同じ団体が 調査を進めると、一部使っている気がする」の利用者において「不適切

」。多摩川河川敷の野切な申し込みが横行し、球場利用に関する問題をしている実態が浮き彫りとなりまして、市民の皆様からスポーツしていたのは、主に各区ス

スポーツセンターの中でも団体利用等の利用が集中する大体育室の申し込みでした。

これまで、当該施設の利用にあたっては、利用団体の代表者を含む5名以上の構成員を登録し、代表者のみのふれあいネットへの登録を必須要件としていた結果、実質的には同一の団体であるにもかかわらず、代表者

全区でルール厳格化へ
私はこの問題を9月の決算審査特別委員会（文教分科会）で取り上げ、市の認識と対応を質しました。市はすでに多摩スポーツセンターで先行して対策を試験導入しており、団体の構成員全員の新作業が進んでいる次期予約システムでも不正が起きない仕組みづくりを求めています。

「施設が足りない」という議論の前に、まずは今ある施設が「公平・公正」に運用されることが大前提です。野球場の利用問題に続き、スポーツセンターについても迅速な是正が行われることになりましたが、今後も運用状況を注視し、現在更新作業が進んでいる次期予約システムでも不正が起きない仕組みづくりを求めています。

すことで複数の団体として登録し、大量の「グループカード」を取得し、これを使って抽選に申し込むことで、意図的に当選確率を引き上げています。この成果を受け、市は私の質問に対し、宮前スポーツセンターを含む全区のスポーツセンターにおいて同様のルール変更を行うと答弁しました。今年8月に要綱改正が行われ、11月以降の利用分から新たな運用が順次適用される予定です。



矢沢たかお

●川崎市宮前区初山生まれ(39歳)
官生小、官生中卒 / 法政大学
報科学部卒 / 商社系IT企業
2023年4月3期目当選

宮前区初山1-20-12

Tel 044-976-2722

矢沢たかお 検索